

随契事前確認公募

平成28年3月25日

耐候性鋼橋の維持管理法に関する研究に伴うワッペン試験片回収評価及び飛来塩分量調査業務に関する公募

1. 公募に付する事項

- (1) 事業名 耐候性鋼橋の維持管理法に関する研究に伴うワッペン試験片回収評価及び飛来塩分量調査業務
- (2) 事業の趣旨 架橋後19年が経過した利根かもめ大橋は、鋼箱桁下フランジ下面及び鋼床版張り出し部のUリブ下面に著しい腐食が確認されたため、腐食の進行を抑制する具体的な対策を講じるための調査等を行う。
- (3) 事業の内容
- (1) 10年経過時のワッペン試験片3枚を回収して腐食減耗量を計測し腐食の進行を評価する。
 - (2) 飛来塩分量調査を右岸側の2方向で6ヶ月間にわたり継続実施する。
 - (3) 下フランジ下面の6水準及びUリブ下面の4水準の各試験施工面を計測評価する。
- 期間：平成28年4月20日～平成29年3月31日

2. 公募に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則第4条及び第5条の規定に該当しない者であること。
- (2) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）において、平成28年度に関東・甲信越地域の「役務の提供等」のA、B、C又はD等級に格付けされている者であること。
- (3) 契約担当役から取引停止措置を受けている期間中の者でないこと。
- (4) 過去の橋梁調査請負実績において、イオン透過抵抗測定装置を用いた調査実績を有すること。

3. 特殊な技術及び設備の条件

鋼鉄橋のさび状態について、日鉄住金防蝕株式会社が開発した「RST診断法」（イオン透過抵抗値とさび厚値による、耐候性鋼構造物の腐食診断技術）によりイオン透過抵抗測定装置を用いて測定すること。

4. 公募の条件等を満たす旨等の意思表示

本公募の条件を満たしており、参加を希望する者は、平成28年4月11日(月)午後5時まで担当までFAX(様式任意)又はE-mailなどにより意思表示を行うこと。

【本件担当、連絡先】

住 所：〒292-0041 千葉県木更津市清見台東2-11-1
担 当：独立行政法人国立高等専門学校機構
木更津工業高等専門学校 総務課経理係（担当：佐々木）
電 話：0438-30-4026
FAX：0438-30-4033
E-MAIL：akeiri@a.kisarazu.ac.jp